

ハンナラ党からセヌリ党への党名変更

—米韓FTAを巡る李明博大統領の栄枯盛衰—

- 2003 盧武鉉政権(民主統合党)チリとのFTA締結 国内農業のてこ入れを開始
- 2006 6月 米韓FTA交渉開始
- 2008 2/25 李明博大統領就任(ハンナラ党)
- 4/9 ハンナラ党 総選挙で第一党
- 2011 6/3 韓国 修正した批准同意案を再度国会に提出
- 10/13 [李大統領の絶頂期]
李明博大統領、アメリカに国賓として招かれる
オバマ大統領とともにデトロイト ジェネラル・モーターズ自動車工場視察
- 10/26 ソウル市長選挙 ハンナラ党の羅卿瑗候補敗退、朴元淳候補の勝利
- 11/15 APECから帰国した李明博大統領、異例の韓国国会訪問、米韓FTA発効後に、ISD条項について協議すると野党に協力要請するも、野党側拒否
- 11/22 [李大統領の転落の始まり]
議長職権で批准同意案が直接本会議に上程、野党採決ボイコットの中、強行採決
抗議する野党議員の投げた催涙弾が議会で爆発。賛成151、反対7で批准案を可決。
- 11/30 ソウルで5万人の米韓FTA反対集会
- 12月 李大統領 実兄 李相得議員、秘書名義の6借名口座から不正資金が明らかになり、次期総選挙不出馬を宣言
- 12/2 [ハンナラ党支持率が下がる一方]
ソウル市長選挙でハンナラ党議員秘書の不正が発覚。
党指導部最高委員5名中3名が辞意、9日に洪準杓代表を引責辞任
- 12/20 ハンナラ党 全国委員会が開かれ、朴槿恵元代表を非常対策委員会委員長に選出
- 12/30 与党議員も賛成して、国会で「韓米FTA再交渉を求める決議案」が可決される
- 2012 1/26 [ハンナラ党が党憲(党綱領)改正と党名変更に着手]
ハンナラ党の非常対策委員会は全体会議を開き、新しい党名変更を決定
- 2/8 野党議員らによるオバマ大統領、米上下院議長への米韓FTA破棄書簡の送り付け
外交通商省「国際社会の信頼を損なう」と批判声明 [野党が調子に乗り過ぎ失敗]
- 2/13 全国委員会にて党名改称と党憲党規改正案が全会一致で承認。セヌリ党となる。
- 3/15 米韓FTA発効
- 4/11 [セヌリ党が危機脱出]
総選挙で、与党のセヌリ党が過半数を2議席超える152議席で辛勝。
- 7/10 [李大統領レイムダック状態に]
李大統領 実兄 李相得議員 韓旋収賄などの疑いで韓国最高検察庁により逮捕
- 8/10 李明博大統領 韓国歴代大統領として初めて竹島(韓国名:独島)に上陸
- 8/14 李明博大統領 天皇陛下に謝罪要求
- 8/15 李明博大統領、慰安婦問題について「日本政府の責任ある措置を促す」と演説
- 8/20 [党名変更でセヌリ党の再生成功]
セヌリ党内大統領選候補予備選で朴槿恵が2位以下に大差をつけて大統領候補に選出
- 11/25.26 韓国大統領選 立候補登録が行われ、朴槿恵の他、安哲秀ソウル大学教授
文在寅(民主統合党)等7名が立候補
- 12/19 大統領選挙、朴槿恵と文在寅(民主統合党)との事実上の一騎打ちとなり、
接戦の末に朴槿恵が当選初の女性大統領となる